

編集委員が  
インタビュー!

表紙：働く人シリーズに寄せて

## 食品会社の研究所員さんに伺いました

**Q** なぜ、この仕事を選んだのですか？

**A** 食べることが大好きで、毎日の生活に欠かせない食品の開発をすることができると思ったからです。(吉田さん)  
 小麦粉からいろんな商品ができていく、こんな楽しい研究はないと思ったからです。(利光さん)

**Q** 普段はどのような開発を行っていますか。

**A** パンや麺です。特に健康志向が高まっている中で、いかにおいしく作れるかを考えています。包装に関しても、安全に食べていただけるように一緒に開発しています。2～3年先を見据えての日々です。

**Q** どんな時がうれしいですか。

**A** 顕微鏡を見ながら、新しい発見があるとうれしいですね。隣の席の研究員に「見て見て!」と言ってしまいます。(吉田さん)  
 自分が開発した商品がお店に並べられた時



ご協力：市内鶴ヶ岡にある製粉会社の研究所員さん  
 左から、利光 菜由さん 吉田 匡さん

は、自分の仕事の実感できてうれしいです。(利光さん)

**Q** 大変なことは？

**A** 楽しい毎日ですが、試食の量が多いので大変です(笑)。

議会だよりは、ふじみ野市のホームページからも閲覧できます。  
 市議会の議事録も見られます。

<http://www.city.fujimino.saitama.jp/assembly/>



9月定例会の傍聴者は235人でした。

**傍聴をお待ちしています**

次の定例会の開催予定：**11月28日** 午前 9:30

請願締め切り予定：**11月18日** 午前 10:00

### 議会広報常任委員会

委員長	田村 法子	副委員長	小林 憲人
委員	島田 典朗	委員	鈴木啓太郎
委員	仙田 定	委員	伊藤 初美
委員	五十嵐正明		

### 表紙の題字を書いてくれた人

福岡中3年 野田麗奈さん



バランスよく書くのが難しかったですが、上手に書けてよかったです。これからも書道を続け、もっと上手に書けるようになりたいです。

### 編集後記

その山頂付近は荒涼として広大で、どこか別世界の砂漠に踏み込んだような印象を受けた。20歳の5月、一人で登った御嶽山に他の人影はなかったように思う。雨続きだった今年の、久々の晴天となった9月の休日にはたくさんの人が登ったのだろう。そこに不意の自然の猛威が襲いかかった。亡くなられた方のご冥福を祈るとともに、あらためて自然災害の脅威を思わずにいられない。

災害に備え、安全を守るのは重いテーマである。想定外の事案を想定すればきりが無いが、基本的な安全策を怠れば重大な責任を免れない。耐震診断による強度不足に端を発する保育所設置条例の一部改正もあって、9月議会はたくさんの人が審議を見守った。これからも一緒に考えていきましょう。

(鈴木啓太郎)